

はじめに

人生 100 年時代を迎え、生涯を通じて健康で幸せに暮らすことは、市民にとって共通する願いです。

勝山市においては、出生数は年々減少し、後期高齢者数が増加しています。世帯構造の変化に伴い、市民の生活や健康問題も多様化する中で、一人ひとりが子どもの頃から正しい生活習慣を身に付け、生涯にわたり、健康的な生活を送ることが重要な課題となっています。

このような状況を踏まえ、第 5 次勝山市健康増進計画は、第 6 次勝山市総合計画と整合性をとり、第 4 次勝山市健康増進計画の進捗状況を評価し、多様な市民ニーズやそれに対応した施策を見直し策定しました。また、第 4 次計画と合わせて策定しました勝山市自殺対策計画についても見直しました。

計画の推進にあたっては、市民一人ひとりが自分の健康に関心を持ち、主体的に健康管理を行うことに加え、生活習慣改善の取り組みをより身近なものとし、自然に健康づくりに取り組むことができる環境づくりが必要となります。

これらの計画をもとに、本市は“誰もが生涯にわたり、心身ともにすこやかに暮らせるまち 勝山”“誰も自殺に追い込まれることのないまち勝山”の実現を目指し、子どもから高齢者まで生涯にわたる身体とこころの健康づくりと生活の支援を、家庭・地域・関係機関・行政のパートナーシップにより取り組んでまいります。

最後に、この計画策定にあたり、健康づくりあり方懇話会の皆様ならびに関係機関の方々、アンケート調査にご協力いただきました市民の皆様に心から感謝申し上げます。

令和 7 年 3 月

勝 山 市 長 水 上 実 喜 夫